

廿日市市自主防災組織補助金の手引き

令和6年4月改訂

廿日市市総務部危機管理課

TEL:0829-30-9139 FAX:0829-32-1075

目 次

1. 廿日市市自主防災組織補助金の概要

- (1) 補助対象団体・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- (2) 補助対象区分・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- (3) 補助金額・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2, 3
- (4) その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

2. 補助金交付の流れ・・・・・・・・・・・・・・・・ 4, 5

3. 各種様式記入例

- ・ 廿日市市自主防災組織補助金交付申請書・・・・・・・・ 6
- ・ 事業計画書・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
- ・ 収支予算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
- ・ 廿日市市自主防災組織補助金変更（中止）承認申請書・・・・ 9
- ・ 廿日市市自主防災組織補助金実績報告書・・・・・・・・ 10
- ・ 収支決算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
- ・ 廿日市市自主防災組織補助金交付請求書・・・・・・・・ 12
- ・ 廿日市市自主防災組織補助金概算払交付請求書・・・・ 13
- ・ 廿日市市自主防災組織補助金概算払精算書・・・・・・・・ 14

1. 廿日市市自主防災組織補助金制度の概要

廿日市市では、地域の防災力向上に不可欠な地域住民の「自助」及び「共助」による、防災活動を支援するため、自主防災組織の活動や防災資機材の購入費用等に対し、次のとおり補助金を交付します。

(1) 補助対象団体

各地区コミュニティ推進団体等を単位とした団体（廿日市市自主防災組織補助金交付要綱第2条）のうち、次の各号のいずれかを満たしている団体

- ① 自発的に防災活動を行う旨の規約を作成している団体
- ② 活動内容として防災活動の実施を規定している団体
- ③ 防災関連の部会を設置している団体

(2) 補助対象区分

次に掲げる資機材の購入費用及び防災に係る活動費用等

区分	防災資機材・活動内容等
情報伝達用	ハンドマイク、ラジオ、携帯用無線機等
消火用	消火器、バケツ等
救出救護用	担架、リヤカー、救急箱、防塵マスク、毛布、ライト、のこぎり、パール、ジャッキ、ロープ、はしご等
組織運営用	標旗、腕章、ヘルメット等
自主防災訓練	初期消火訓練、救出救助訓練、応急救護訓練、避難訓練、図上訓練、炊き出し訓練等（打合せに伴う飲食費は除く。ただし、参加者に対し配布する飲料水は可とする。）
啓発活動	講演会、防災パンフレット、防災マップ等
災害時要援護者対応	名簿、防災マップ等
資機材等の整備及び維持管理	避難所用テント、簡易間仕切り、非常用蓄電池、簡易トイレ、備蓄食料等、点検、修理、燃料補給等
倉庫	防災資機材用倉庫
負担金	自主防災連絡協議会及び防災士連絡協議会に関する会費、防災士資格取得費用等
災害時井戸の整備	災害時井戸の整備に係る費用 ※個人所有の井戸を整備する場合は、災害時に地域住民が活用できるように体制を整えておくこと。
その他	その他市長が特に必要と認めるもの

(3) 補助金額（補助限度額）

$$\text{※1} \quad \text{補助限度額} = \text{基本額（円）} + \text{※2} \quad \text{世帯数（世帯）} \times \text{世帯割合額（円）}$$

基本額 : 1地区 55,000円／年
世帯数 : 申請年度の前年度における10月1日時点での世帯数
世帯割合額 : 1世帯 20円／年
補助率 : 補助限度額内において100%補助

※1：補助限度額に1,000円未満の端数がある場合は、端数を切り捨てた額

※2：世帯数に100未満の端数がある場合は、端数を切り捨てた数字

<例：2,035世帯の〇〇地区自主防災組織が補助金を利用する場合>

$$55,000\text{円（基本額）} + 2,000\text{（世帯数）} \times 20\text{円（世帯割合額）}$$
$$\underline{95,000\text{円}} \text{【補助限度額】}$$

ex① 150,000円分の資機材購入・防災活動をした場合

$$150,000\text{円} - 95,000\text{円（市補助金）} = 55,000\text{円（申請団体負担分）}$$

ex② 90,000円分の資機材購入・防災活動をした場合

$$90,000\text{円} < 95,000\text{円（市補助金）} \Rightarrow \text{申請団体負担なし}$$

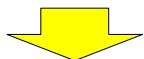
【防災倉庫購入に要する経費について】

防災倉庫を購入・設置する場合、100,000円を限度額として補助額を加算する。

＜例：2,035世帯の〇〇地区自主防災組織が補助金を利用して防災倉庫を購入する場合＞

55,000円（基本額）＋2,000（世帯数）×20円（世帯割合額）

95,000円【暫定補助限度額】



ex① 300,000円分の倉庫を購入する場合

300,000円（倉庫購入費）＞100,000円（倉庫補助限度額）であるため、
補助限度額：95,000円＋100,000円（倉庫補助限度額）＝195,000円

300,000円－195,000円（市補助金）＝105,000円（申請団体負担分）

ex② 180,000円分の倉庫を購入する場合

180,000円（倉庫購入費）＞100,000円（倉庫補助限度額）であるため、
補助限度額：95,000円＋100,000円（倉庫補助限度額）＝195,000円

180,000円＜195,000円（市補助金）⇒申請団体負担なし

ex③ 90,000円分の倉庫を購入する場合

90,000円（倉庫購入費）＜100,000円（倉庫補助限度額）であるため、
補助限度額：95,000円＋90,000円（倉庫補助額）＝185,000円

90,000円＜185,000円（市補助金）⇒申請団体負担なし

ex④ 150,000円分の倉庫と100,000円分の防災資機材を購入する場合

150,000円（倉庫購入費）＞100,000円（倉庫補助限度額）であるため、
補助限度額：95,000円＋100,000円＝195,000円

150,000円（倉庫購入費）＋100,000（資機材購入費）－195,000（市補助金）
＝55,000円（申請団体負担分）

（４） その他

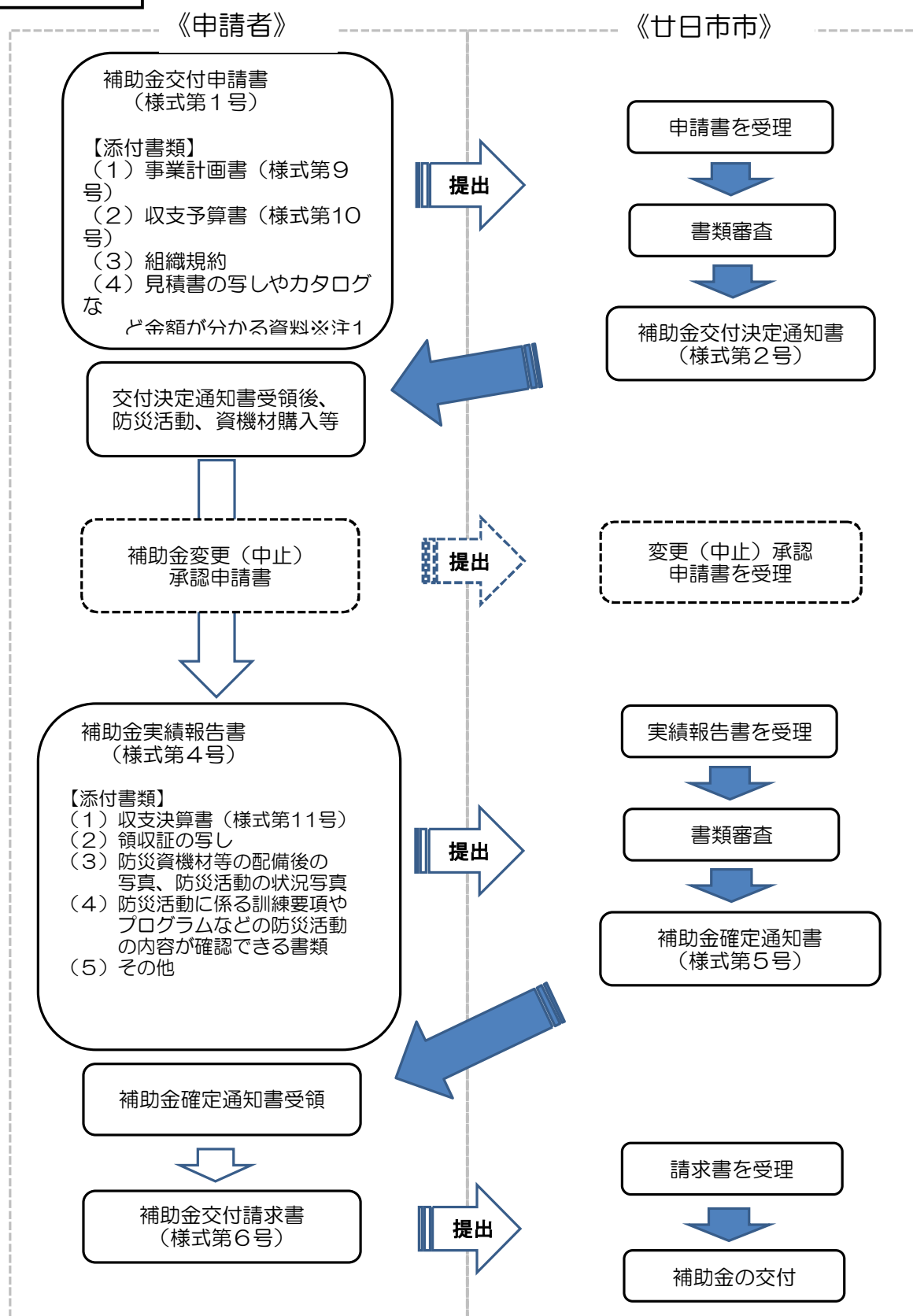
○本補助金制度の終期を毎年3月31日とし、補助金交付は各自主防災組織ごとに1回／年とする。

○防災倉庫の購入・設置は、3団体／年までとする。

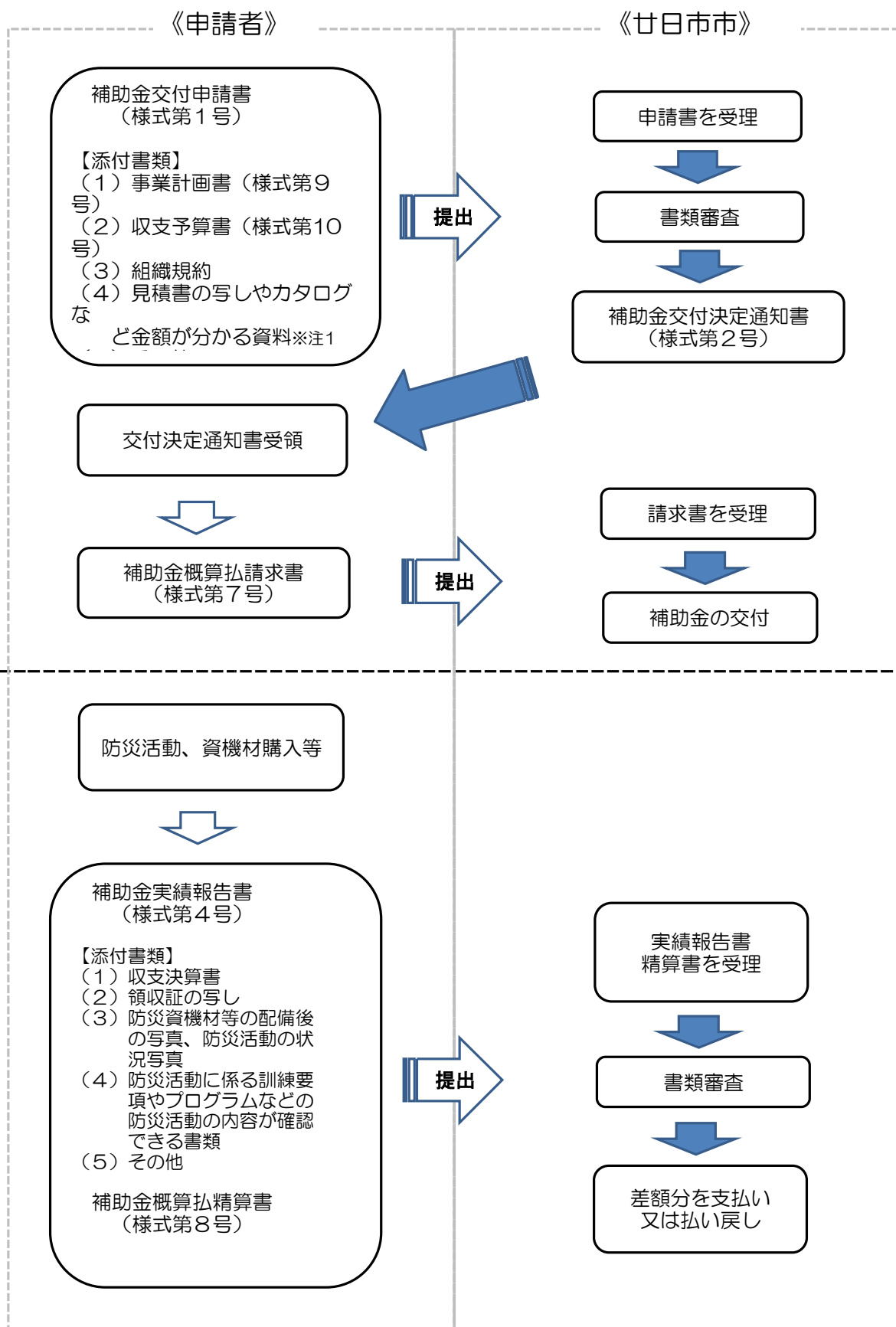
○補助金額の繰越はなし。

2. 補助金交付の流れ

通常手順



概算払時手順



3. 各種様式記入例

様式第1号（第6条関係）

廿日市市自主防災組織補助金交付申請書

〇年 〇月 〇〇日

廿日市市長 様

団体名 〇〇地区自主防災会

代表者氏名 廿日市 太郎 (※)

※本人（代表者）が手書きしない場合は、記名押印してください。

住所 廿日市市△△一〇一〇

廿日市市自主防災組織補助金の交付を受けたいので、廿日市市自主防災組織補助金交付要綱第6条の規定により次の関係書類を添えて申請します。

1 交付申請額 金 〇〇〇, 〇〇〇円（世帯数〇, 〇〇〇世帯）

うち

防災資機材用倉庫整備事業：

金 〇〇〇, 〇〇〇円

避難の呼びかけ体制構築・実践支援事業：

金 _____ 円

チャレンジ防災事業：

金 _____ 円

2 補助事業完了予定年月日 〇年 〇月 〇〇日

3 添付書類

- (1) 事業計画書
- (2) 収支予算書
- (3) 組織規約
- (4) 見積書の写しやカタログなど金額がわかる資料

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。

様式第9号（第6条関係）

事業計画書

○年 ○月 ○○日

団体名 〇〇地区自主防災会

代表者氏名 廿日市 太郎 （※）

※本人（代表者）が手書きしない場合は、記名押印してください。

1 活動計画

実施時期	場所	人数	活動内容
8月上旬	●●公園	約30名	救急訓練
10月中旬	▲▲小学校	約100名	防災訓練

2 資機材購入計画

区分	品名	数量
情報伝達用資機材	ハンドマイク	1
消火用資機材	消火用バケツ	1
救出救護用資機材	担架	1
対策本部用資機材	腕章	5
対策本部用資機材	ヘルメット	5

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。

様式第10号（第6条関係）

収支予算書

○年 ○月 ○○日

- ・収入と支出の合計額が合致すること。
- ・備考欄の記載は、別紙で添付していただいても構いません。

団体名 ○○地区自主防災会

代表者氏名 廿日市 太郎 (※)

※本人（代表者）が手書きしない場合は、記名押印してください。

1 収入

(単位:円)

区分	本年度予算額	備考
市補助金	130,000円	
自己資金	50,000円	
その他		
合 計	180,000円	

2 支出

(単位:円)

区分	本年度予算額	備考
資機材購入費	150,000円	別紙見積書参照
活動費	30,000円	炊出し訓練の食材
合 計	180,000円	

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。

様式第3号（第8条関係）

廿日市市自主防災組織補助金変更（中止）承認申請書

○年 ○月 ○○日

廿日市市長 様

団体名 ○○地区自主防災会

代表者氏名 廿日市 太郎 (※)

※本人（代表者）が手書きしない場合は、記名押印してください。

住所 廿日市市△△一□一□

（元号）○年○月○○日付け第○○○○○○○号で交付決定を受けた補助事業について、その内容を変更（中止）したいので、廿日市市自主防災組織補助金交付要綱第8条の規定により、次のとおり申請します。

変更 ・ 中止	
変更内容	購入資機材の変更 （ダンボール間仕切り→備蓄食料品）
交付予定額	金 ○○, ○○○ 円
変更交付申請額	金 △△, △△△ 円
変更（中止）理由	防災訓練内容の変更により備蓄食料品を利用することとなったため。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。

様式第4号（第9条関係）

廿日市市自主防災組織補助金実績報告書

○年 ○月 ○○日

廿日市市長 様

団体名 ○○地区自主防災会

代表者氏名 廿日市 太郎 (※)

※本人（代表者）が手書きしない場合は、記名押印してください。

住所 廿日市市△△一□一□

（元号）○年○月○○日付け第○○○○○○○号で補助金の交付決定のあった補助事業が完了したので、廿日市市自主防災組織補助金交付要綱第9条の規定により次のとおり報告します。

- 1 補助事業の名称 ○○年度防災訓練
- 2 補助金の決定額 金 ○○○, ○○○円
- 3 補助金の精算額 金 ○○○, ○○○円
- 4 補助事業の完了年月日 ○○年 ○月 ○日
- 5 添付書類
 - (1) 収支決算書
 - (2) 領収書の写し
 - (3) 防災資機材等の配備後の写真等
 - (4) 防災活動に係る訓練要項、防災活動の状況写真その他防災活動の内容効果が確認できる書類
 - (5) 廿日市市自主防災組織補助金概算払精算書（概算払の場合）

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。

様式第 1 1 号（第 9 条関係）

収支決算書

○年 ○月 ○○日

団体名 ○○地区自主防災会

代表者氏名 廿日市 太郎 (※)

※本人（代表者）が手書きしない場合は、記名押印してください。

1. 収入 (単位：円)

項 目	金 額 (円)	内 訳
市補助金	130,000円	
自己資金	50,000円	
計	180,000円	

2. 支出 (単位：円)

項 目	金 額 (円)	内 訳
資機材購入費	150,000円	別紙領収書 配備写真参照
活動費	30,000円	炊出し訓練の食材
計	180,000円	

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番とする。

・支出の部

内訳欄は、記載項目が多数の場合、別紙参照として差し支えありません。
資機材・活動補助金ともに、執行金額の領収証を必ず添付してください。
また、それぞれの領収証の合計金額と支出の合計が合致するようにしてください。

様式第6号（第11条関係）

廿日市市自主防災組織補助金交付請求書

○年 ○月 ○○日

廿日市市長 様

団体名 ○○地区自主防災会

代表者氏名 廿日市 太郎 (※)

※本人（代表者）が手書きしない場合は、記名押印してください。

住所 廿日市市△△一□一□

（元号）○年○月○○日付け第○○○○○○○号で確定のあった廿日市市
自主防災組織補助金を次のとおり請求します。

請求金額

金 ○○○, ○○○円
うち
防災資機材用倉庫整備事業：
金 ○○○, ○○○円
避難の呼びかけ体制構築・実践支援事業：
金 円
チャレンジ防災事業：
金 円

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。

様式第7号（第12条関係）

廿日市市自主防災組織補助金概算払交付請求書

○年 ○月 ○○日

廿日市市長 様

団体名 ○○地区自主防災会

代表者氏名 廿日市 太郎 (※)

※本人（代表者）が手書きしない場合は、記名押印してください。

住所 廿日市市△△一□一□

（元号）○年 ○月○○日付けで交付決定のあった廿日市市自主防災組織補助金を、廿日市市自主防災組織補助金交付要綱第12条の規定により、次のとおり請求します。

請求金額 金 ○○○, ○○○円

うち

防災資機材用倉庫整備事業：
金 <u>○○○, ○○○円</u>
避難の呼びかけ体制構築・実践支援事業：
金 <u> 円</u>
チャレンジ防災事業：
金 <u> 円</u>

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。

様式第8号（第12条関係）

廿日市市自主防災組織補助金概算払精算書

○年 ○月 ○○日

廿日市市長 様

団体名 ○○地区自主防災会

代表者氏名 廿日市 太郎 (※)

※本人（代表者）が手書きしない場合は、記名押印してください。

住所 廿日市市△△一□一□

次のとおり精算します。

○○年 ○月 ○日概算受領額	○○○, ○○○円
精 算 額	△△△, △△△円
差 引 超過 額 不 足	□, □□□円

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。

【問い合わせ先】

廿日市地域	総務部危機管理課減災推進係	電話：0829-30-9139 FAX：0829-32-1075
佐伯地域	佐伯支所地域づくり係	電話：0829-72-1112 FAX：0829-72-0415
吉和地域	吉和支所地域づくり係	電話：0829-77-2112 FAX：0829-77-2078
大野地域	大野支所地域づくり係	電話：0829-30-2005 FAX：0829-55-1307
宮島地域	宮島支所地域づくり係	電話：0829-44-2000 FAX：0829-44-2008